

(別紙)

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

## 1. 基金の概要（平成21年度）

基金の名称	素牛事業基金（肉用牛生産安定素牛導入支援事業）
法人名	社団法人全国畜産経営安定基金協会
基金額（機構補助金等相当額）	2,283百万円（2,283百万円）（平成21年4月1日現在）
基金事業の概要	肥育牛生産の安定的発展を図るため、肥育農家が肥育用素牛の導入するにあたり、農協等が肥育用素牛の預託を行う場合、農協及び融資機関を通じて資金を供給する。

## 2. 見直し結果（平成21年度）

項目	講ずる措置	
実施した見直しの概要	今後とも基準に適合するよう事業を実施（使用見込みの低い部分を返還）	
基金事業実施期間	新たな貸付は平成24年度まで（貸付期間は27年度まで）	
次の見直し時期	平成24年度	
基金の保有割合	算出した保有割合は1.1であった。算出に用いた方式及び数値については、以下のとおりである。	
基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) $\text{保有割合} = \frac{\text{直近年度末基金額}}{\text{貸付残高} + \text{貸付見込額} - \text{回収見込額} + \text{管理費}}$ (算出に用いた数値) 直近年度末の基金額：2,283百万円 貸付残高：20年度末貸付残高1,440百万円 (21年度末貸付残高2,073百万円) 貸付見込額：24年度までの貸付見込額3,661百万円 回収見込額：24年度までの回収見込額3,250百万円 管理費：27年度までの管理費136百万円	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	有
	基準6(1)の⑤に該当	
	(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果) 21年度末貸付残高及び管理費2,209百万円を残置する。	
その他	—	